

第119回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区御遠忌テーマ)

まなこ ところ
『眼をひらく 心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2014年5月20日(火) 午後6時30分～8時30分	
講 師	一 楽 真 氏 (大谷大学教授)	
講 題	『無碍光の利益』	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈 (同朋奉讃式)
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会



講師紹介

一楽 真 (いちらく まこと)

1957(昭和 32)年、石川県小松市生まれ。1980 年、大谷大学文学部真宗学科卒業。1985 年、大谷大学大学院博士後期課程満期退学(真宗学専攻)。

現在、大谷大学教授、真宗大谷派宗円寺住職。

先生からのメッセージ

親鸞聖人は六字の名号である南無阿弥陀仏とともに、十字名号の帰命尽十方無碍光如来を大切にされました。阿弥陀仏のはたらきは十二の光をもって説かれますが、その中の無碍光に特に注意されたのです。その御心を尋ねることを通して、私たちにとっての利益とは何かを考えたいと思います。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」、お電話ください。Tel.058-265-0033